

- P3 医療費 窓口負担のお知らせ
- P4 京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ
- P4 好きスキ発見!!京たなべ
- P8 高齢者の相談窓口を増設

発行/京田辺市 〒610-0393 京都府京田辺市田辺 80 ☎(0774) 63-1122 FAX (0774) 63-4781 田 http://www.kyotanabe.jp/
 広報「京たなべ」の題字がリニューアル!!新しい題字は、石井市長が未来へ向かって発展する力強い京田辺市をイメージして書きました。

5つのチャレンジプラン 主要事業 **ピックアップ**

みなさんと約束した5つのチャレンジプランに基づき、これまでさまざまな施策を進めてきました。平成26年度の主な取り組みを紹介します。

①安全・安心な暮らしの創造



新小学校で行った避難所運営訓練では、手順と課題を確認しました。

■避難所運営訓練を継続

地域の住民が自ら避難所を設置・運営できるようマニュアルを作成し、実践的な避難所運営訓練を継続して行います。

■駅前に防犯カメラを設置

中部・南部に続き、北部の拠点である JR 松井山手駅前にも防犯カメラを設置し、防犯対策を強化します。

②つながりによる地域力の創造



市営住宅の跡地に私立みみづく保育園を移転し保育定員を拡大しました。

■子育て支援医療費助成の対象を拡大

子育て支援医療費助成制度の入院外（外来）医療費の助成対象を、8月診療分から中学生まで拡大します。

■三山木保育所を駅前に新築移転

市立三山木保育所の定員を増やし駅前に新築移転するとともに、子育て相談などを受け付ける地域子育て支援センターを併設します。

③地域の輝きと活力の創造



全国茶品評会への出品を支援し、玉露部門で日本一となる農林水産大臣賞を市内の生産者が受賞しました。

■玉露産地日本一の奪還へ

特産品のPRはもちろん、「玉露産地日本一」の奪還を目指すなど、茶業の振興に取り組みます。

■中小企業の販路拡大を支援

市内の中小企業の販路拡大や、国内外の商談会展出などに支援を行います。

④しあわせを実感できる社会の創造



楽しく市内を巡り歩いてもらえるよう、正しい歩き方などを学ぶ「楽歩塾」を始めました。

■手原川沿いに散策路を整備

京田辺の自然を満喫し、散歩を楽しめるよう手原川沿いに散策路を整備します。

■松井山手～大住の遊歩道を調査設計

松井山手地区から北部住民センター・大住地区を結ぶ遊歩道の整備に向け調査設計に着手します。

⑤京田辺の未来をささえる人づくり



市内全中学校の教室にエアコンを整備し、1年を通して勉強に集中できる環境を整えました。

■市立小学校にも空調を整備

子どもたちが快適な環境で教育を受けられるよう、中学校に続き、市内全小学校の教室に空調設備を整備します。

■教育実践モデル校を指定

小・中学校で、英語・読書など教育の重点課題に取り組むモデル校を指定し、研究成果を市全体に広げます。

平成26年度施政方針

市民満足度のさらなる向上を

2月21日、京田辺市議会本会議で、石井市長が平成26年度の「施政方針」を発表しました（写真）。2期目の任期の最終年度を迎える石井市長は、就任時に掲げた「5つのチャレンジプラン」の総仕上げに向け、全力で取り組む決意を述べました。その一部を紹介いたします。主要施策などは、今号に折り込んでいる予算特集号でもお知らせしています。



基本認識

景気回復への兆しが見える日本経済ですが、多くの国民が実感できるまでには至っていないことや、消費税率が引き上げられることから、国民の所得向上を図り、次の景気回復につなげていくことが重要な課題となっています。

本市では順調に人口が増加していますが、いずれ人口減少を迎えることを認識し、子育て世代の転入促進を図りつつ、活力と魅力あるまちづくりを進めなければならないと考えています。

また、建築年数が経過した公共施設のマネジメントやインフラの長寿

基本政策

命化など、将来の財政負担を軽減する取り組みも必要であると考えています。

これまで、本市の都市像である「緑豊かで健康な文化田園都市」の実現に向け、豊かな自然とのバランスを保ちながら、都市基盤整備をはじめ各種施策を実施してきました。今後も、多くのみなさまが京田辺の魅力と考える「自然の豊かさ」を、さらに身近に感じていただけるまちづくりを進めてまいります。

まず、昨年実施した「市民満足度調査」の結果や頂いたご意見を市政に反映し、市民満足度のさらなる向

予算編成方針

上に取り組みます。

さらに、同志社大学・同志社女子大学の知的資源や学生の力を生かした魅力あるまちづくりを進めるほか、チャレンジ精神とチームワークで課題を乗り越えて行く職員の育成に努めます。

「財政健全化への取り組みの推進」「5つのチャレンジプランの総仕上げ」「市民満足度のさらなる向上」の3つを基本方針として予算を編成しました。

その結果、一般会計は250億円となったほか、特別会計を含めた総計が397億5千万円となりました。

施政方針の全文は、市ホームページ「こんにちは市長です」のコーナーに掲載しています。同コーナーでは、市長が市民と玉露を飲みながら語り合う「茶々とサロン」や、施策の効果や現場の課題を確認する「現地・現場リポート」なども紹介しています。



京田辺市公式ツイッターでは、市内の桜の開花情報をお伝えしています。また、2面でも桜の見どころを紹介しています。
 問合せ先＝秘書広報課（☎64-1320）

■ホームページアドレス
<http://twitter.com/citykyotanabePR>
 京田辺市 ツイッター